

保護者説明会 記録要旨

【日 時】平成30年10月27日（土）14時00分～15時20分

【会 場】第二松江小学校 体育館

【配布資料】第二松江小学校の今後について

【説明内容】

- 1 今後の方針について
- 2 今後の対応について
- 3 問い合わせ先について

【質疑応答】

- 学校選択制で第二松江小学校を選んで通っているが、転校先は本来の通学指定校になるのか。
→ 本来の通学指定校に限らず、希望校調査の際に、希望する学校を選択してください。
- 平成33年3月末を閉校時期と定めた理由は。
→ 来年度以降の児童数の推計から、6年後に閉校した場合、学校運営が厳しくなり、適正な教育環境が保てないと考えられること。また、児童交流において十分な期間が確保できること。この2つの理由によるものです。
- 学校運営に支障が出るというが、具体的にどのようなことか。
→ 単学級になると運動会、音楽会や学芸会など学校行事において、教育課題に対する本来受けるべき教育が受けられなくなってしまいます。また、クラスにおいて問題が発生した際、環境を変える対応が出来なくなってしまいます。
- 来年度の新入生への特例措置は人数を減らすための措置だと思う。そういったことをしておきながら、人数が減っていくから早めに閉校というのは矛盾している。
→ 様々な意見を聞いたうえで、総合的に判断して閉校時期を示しました。
- 閉校時期（平成33年3月末）については、決定なのか。
→ 区の方針としては、今回示したとおりに進めたいと考えています。ただし、最終決定は条例が改正されたときになりますので、まだ、最終決定したわけではありません。

- 事前の児童交流及び転校後の児童ケアについて具体的に知りたい。
 - 今までの児童交流の方法が第二松江小学校に適しているとは言えませんが、小規模な学校では「授業を一緒に受ける」「給食を一緒に食べる」「遠足の行先を一緒にする」「学校施設を案内する」などを行いました。
 - 転校後の児童ケアについては、私たち（担当部署の職員）が授業や学校行事に参加します。また、指導室の職員も直接、学校の様子を見に行きますので、指導室や学校との情報交換により、状況把握に努めていきます。

- 通学区域が2校にわかれるが、児童交流はどのように行うのか。
 - 上一色小学校では、3回行ったうち2回は全校児童が周辺校3校とそれぞれ交流しました。最後の1回は、希望した転校先の学校と交流を行う予定です。

- 転校先は、いつまでに決めるのか。
 - 今までの学校統合の経緯で説明しますと、統合が行われる前年度の3学期中に1回事前調査をし、統合が行われる年度の1学期中に最後の希望校調査を行いましたので、同様に考えております。

- 保護者が転校先の学校を知る機会はあるのか。
 - 学校公開や学校行事などの情報を発信していきます。

- 以前、行われた意見交換の場でもお願いした耐震結果の資料は、いつ開示してくれるのか。
 - 耐震に関しては、問題ありません。耐震結果の開示については、担当部署に確認の上、後日回答いたします。

- 西小松川小学校とは、児童交流を行うのか。
 - 西小松川小学校とも、交流は行っていきたいと考えております。

- 学校によって鼓笛隊の参加方法は異なると思うが、こういった対応になるのか。
 - 今の時点では決まっていますが、学校同士で調整し、細かい内容については協議をしていきたいと考えております。

- 学校によって日光林間学校に行く学年が異なるが、どうなるのか。
 - 日光林間学校については今年度末で閉校になります。来年度以降は、基本的には6年生は日光移動教室、5年生は学校がセカンドスクールかウインタースクールを選択します。

- 新通学区域が松江小学校で、第三松江小学校を希望した場合、希望者が多いと漏れる可能性はあるのか。
 - 閉校時の在校生については、新通学指定校（松江小学校・第三松江小学校）を希望した場合、希望通りの学校に転校できます。

- 転校後のクラス編成では、第二松江小学校の児童が多いクラスになるのか、それとも万遍なく各クラスに振り分けられるのか。
 - どこかのクラスに第二松江小学校児童が多くなることはなく、万遍なく振り分けられることとなります。また、男女のバランスも考慮することとなります。ただし、幼少期の友人関係などがある場合には、転校先の校長先生に相談することは可能です。（100%希望どおりになるとは言えません。）

- 閉校後も体育館や校庭は、利用できるのか。
 - 学校の後利用については、地域の方々の意見を聞きながら決めていきます。なお、校舎については、閉校後、取り壊すことになると思います。

- 平成33年3月閉校だと、現在の何年生までが卒業できるのか。
 - 4年生までが卒業できます。

- 中学校の通学区域は、どうなるのか。
 - 中学校の通学区域は変わりません。

- 今後、西小松川小学校が改築する可能性はあるのか。
 - 現在、改築計画はありませんが、築50年を超えているので、近い将来改築することになると思います。

- 子どもが先生方を気に入っている。転校先に第二松江小学校の先生も一緒に異動してもらうことは可能か。
 - 過去の事例で言いますと、閉校する学校から統合先の学校へ何名かは異動しています。必ず希望どおりになるとは言えませんが、要望があることについては、担当部署に伝えていきます。

- いつの議会で上程するのか。(今後のタイムスケジュールは)
 - 今後の予定としては、地域の方へも方針を伝えていきます。出来れば、本日、提示した方針で進めていきたいと思っています。議会への上程については、これまでの地域を参考にし、しかるべきタイミングで行います。

- 区の方針は(閉校時期)を最短で提示している。自分の周りは「出来るだけ第二松江小学校を残して欲しい」という意見が多い。教育委員会として、保護者に対してアンケートを取る予定はあるのか。
 - 他の地域ではPTAがアンケートを実施したことはあります。保護者からの意見の吸い上げ方法は、改めてご相談させていただきます。

- PTAとしてアンケートを取り、その結果次第では閉校時期が延びる可能性はあるのか。
 - この場で出来るとは言えませんが、意見等があれば引き続き検討はさせていただきます。

- 現在の第二松江小学校の現状について、きちんと周知してほしい。
 - 周知していきます。(本日の説明会の内容についてはHPに掲載し、また、欠席者の方へは、学校を通じて資料を配布いたします。)